

都市緑地を活用した地域の 熱環境改善構想の検討 (検討の枠組み)

都市緑地を活用した地域の熱環境改善構想検討会

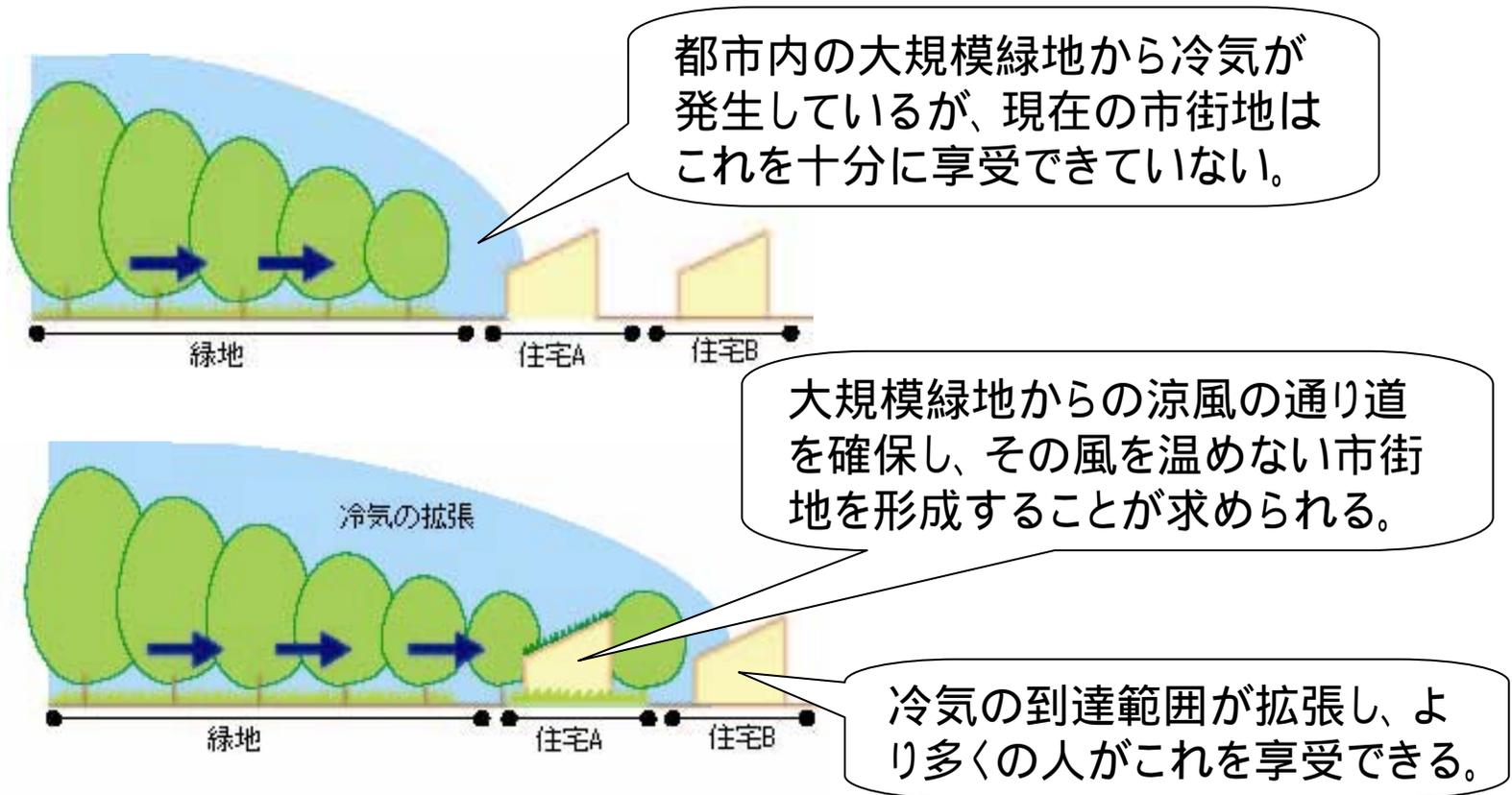
(社)環境情報科学センター

検討の目的

- 新宿御苑とその周辺地域をモデルに、都市におけるひとつの資源・資産である大規模な都市緑地で発生する「冷気」を活用し、周辺地域の熱環境を改善する手法を検討・提案する。

基本的な考え方

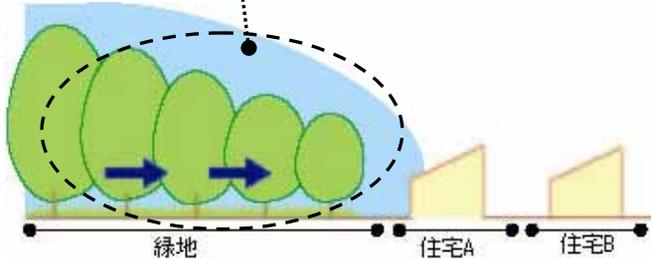
緑・風・水を活用した熱環境改善



基本的検討事項

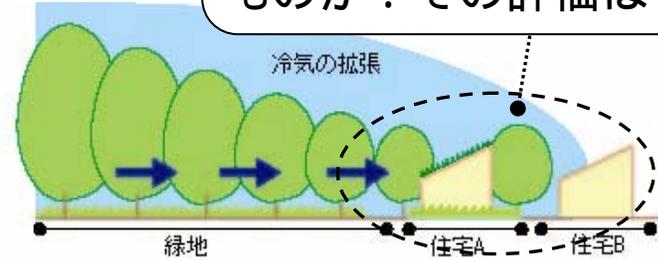
冷気実態観測WG

1. どれ程の冷気が生成され、どのように周辺に流れ出しているのか？



将来市街地プランの作成・評価WG

2. 冷涼な風を享受できる市街地とはどのようなものか？その評価は？



構想の実現に向けて…

3. 構想の実現に向けた地域の人々とのコミュニケーションのあり方は？

普及・啓発WG

検討委員

早稲田大学 教授

早稲田大学客員教授・JFEスチール(株)

(株)チームネット代表取締役

東京農業大学 教授

ジャーナリスト・環境カウンセラー・NPO

武蔵工業大学 教授

防衛大学校 講師

オーガニックテーブル(株)代表取締役

清水建設(株)環境ソリューション本部プロ

東京工業大学 教授

首都大学東京 教授

尾島 俊雄 (委員長)

特別顧問

小澤 一郎

甲斐 徹郎

近藤 三雄

法人新宿環境活動ネット代表理事

崎田 裕子

宿谷 昌則

菅原 広史

善養寺 幸子

プロジェクト プランニング部 副部長

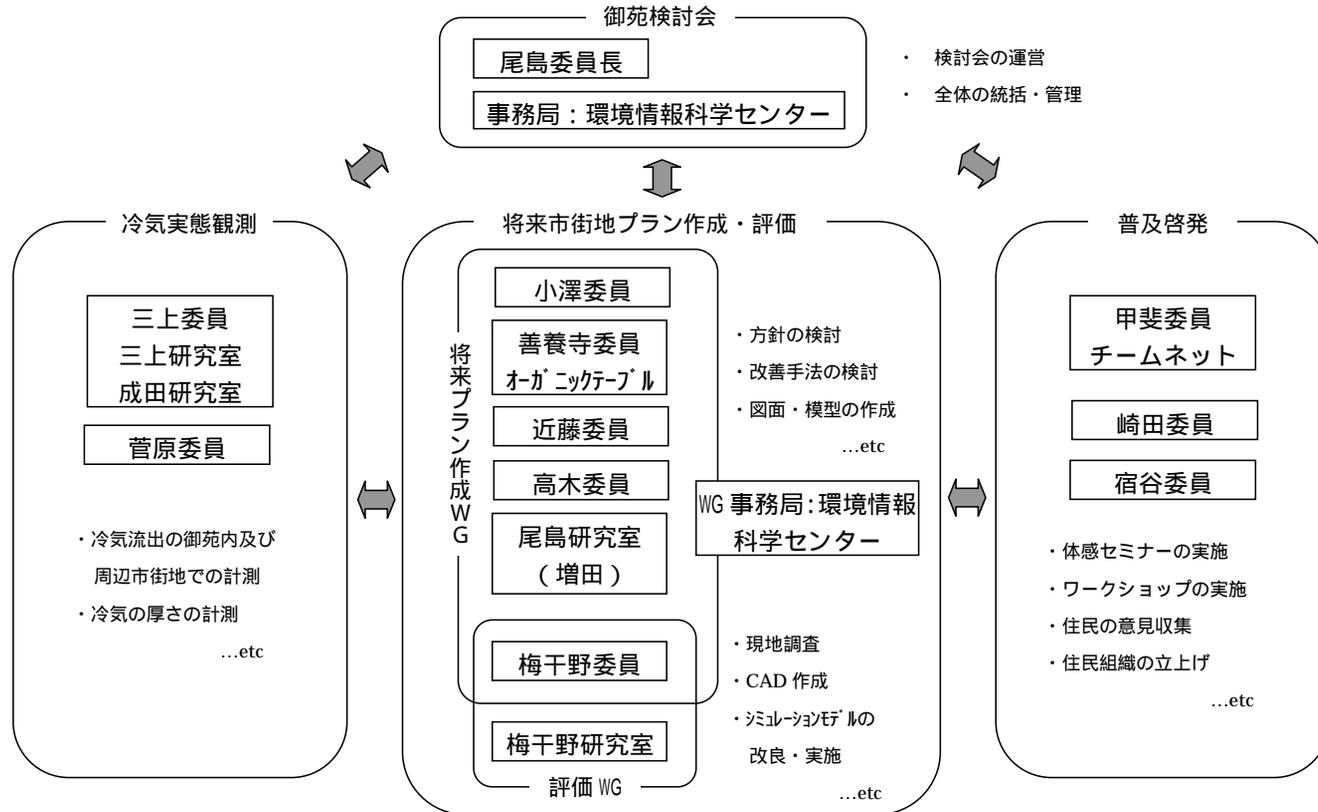
高木 史人

梅干野 晁

三上 岳彦

(五十音順、敬称略)

検討体制とこれまでの流れ



平成16年度 第1回～第4回、平成17年度 第5回～第7回
計7回の公開検討会を開催し、現在とりまとめを行っている。